



挑戦と
創造の
あかし

TEAM NEXT YONEZAWA



あなたの「好き」を 再発見できる場所

株式会社安部利吉商店（エルムabe）（本町）



▲エルムabeの
取り組みはこちら

安部美和子さん。絵本は安部さんが1冊1冊厳選したもので、米沢・山形に所縁のある作家を中心に取り揃えています。店舗は山形大学工学部東側の県道沿い。看板とピンク色の柱が目印。「絵本って大人もいづくね®」。

扉をくぐると、色鮮やかな絵本が視界いっぱい
に広がり、奥へ奥へと吸い込まれるように足が
自然に動きます。白を基調とした、木の温かみ
溢れる店内が絵本の色彩を一層引き立たせ、子
どもも大人もワクワクする空間になっています。
家電や燃料などを販売する「エルムabe」が
店舗を改装するにあたり二階に、地域の賑わ
いが生まれる場所を」との思いから米沢唯一の
絵本専門店「えほんや絵瑠夢」をオープン。
絵本を選んだ理由は、安部さんの実体験にあ
ります。数年前、ボランティア活動でモンゴルの
孤児院を訪れた時、日本の絵本を持っていきま
した。言葉が分からないはずなのに、0歳から
10代半ばまで、子どもたちは絵本に食いついて
離れなかつたそうです。絵本には国境や年齢を
越えた普遍的な魅力があると感じた瞬間でした。
「絵本は子どものモノ、と思われていますが、
大人にこそ読んでほしいです。絵本は、親子
のコミュニケーション手段になるだけでなく、
自分自身とコミュニケーションを取る手
段にもなります。読書は本来一人で楽しむも
の。物語を通じて揺れ動く自分の気持ちと向
き合える、そういう力が絵本にはあります」
たくさんある絵本の中から、何を選んだら
良いでしょうか？「絵本作家さんは表紙に強い
思いを持っていますから、表紙で気に入ったも
のを選んでください」。大人になるにつれ、自
分が好きで風が固定化されていきがちです
が、第一印象でパツと選ぶのが大事だそうです。
「えほんや絵瑠夢」はみんなに開かれた憩いの
場。フラッと立ち寄りも大歓迎。「興味があるも
の」しか見えなくなった日々の中で、何にでも興
味を持てたあの日の自分に選んでみませんか？

「米沢市役所 TEAM NEXT YONEZAWA」の取り組み

米沢市役所が取り組む米沢品質向上運動の具体的な取り組みとして、市役所への満足度調査「市役所あるあるアンケート」を募集しています。右の二次元コードから米沢市役所 TNY のページに進めますので、そちらのコメント欄に米沢市役所を利用してお気づきの点などをご記入ください。

関係各課で情報を共有し、より良い市役所を目指してまいります（原則としてコメントへの返信は行いませんのでご了承ください）。



TEAM NEXT
YONEZAWA

